

知床五湖方面冬季利用試行事業の実施状況について（中間報告）

H20/3/18

NPO 法人 知床斜里町観光協会

1. 実施概要

- 目的：冬期閉鎖された道道知床公園線岩尾別ゲート以奥にある知床五湖周辺地域を、エコツーリズムの理念の下、徒歩（スキー）利用するもの。
- 事業実施主体：知床斜里町観光協会、知床エコツーリズム推進協議会
- 事業期間：平成 20 年 2 月 1 日～3 月 22 日（51 日間）
- 利用範囲：道道知床公園線・町道知床五湖道路・知床五湖周辺
- その他利用方針等：平成 19 年度第 2 回検討会議（H20/1/21 開催）資料参照

2. 利用状況（H20/2/1～3/16）

- 実施概要

	実 施	中 止	予定なし	計
日 数	26 日	10 日	9 日	45 日
パーティー数	41 組	16 組	—	57 組
人 数	180 人	91 人	—	271 人

- 平均利用時間：6 時間 17 分（8:59～15:16）

3. 調査業務概況報告

- 事業実施主体として、利用状況現地調査（3 回）、及び利用者アンケート（未集計）を実施した。
- 知床五湖に至るルートについて、道路を外れるケースはほとんど見られなかった。
- 知床五湖周辺地域では、全般的に夏の遊歩道上の利用が多いが、積雪期であるメリットを活かし、微地形によっては遊歩道を外れ、あるいは五湖湖面を歩くケースが見られた。
- 五湖周辺地域を外れたり、断崖際まで接近するような利用は見られなかった。
- 事業実施主体によるパトロールや利用者アンケートなどからは、樹木損傷、ゴミ・排泄物処理など、自然環境に負荷を与えているような状況は見られなかった。
- 天候や湖面結氷、参加者体力、帰還の遅れなどによる危険な状況も見られなかった。
- 事業期間中のヒグマの出没、痕跡の発見はなかった。

4. 今後の対応

- 事業終了後、利用者アンケートの集計・分析、利用事業所へのヒアリング、関係機関・団体との協議などを行い、今年度の事業を総括し、次年度に向けた課題・方針の検討を行う予定である。